

第4学年 国語科学習指導案

日 時：平成30年1月31日（水）第5校時

場 所：4年1組教室（2階）

授業者：宮下佳代子

児童数：24名

3 本時の目標

図と文章を対応させたり、文末表現に着目したりすることを通して、「中」8～12段落の「二つの予想」に基づく調査と結果や「終わり」13段落の最後の一文の内容を正確に読み取り、初発と比べながら感想をまとめることができる。（読むこと（1）ウ）

4 本時の展開（5/9）

※ICT活用について

1 単元名：きょうみをもったところを中心にしようかいしよう

教材名：ウナギのなぞを追って

2 指導の立場

(1) 児童の実態

児童は、「はじめ」「なか」「おわり」をよく意識し、段落同士のつながりについて理解できるようになってきた。写真と文章を対応させて読み取ることもできるようになってきた。本単元でも、段落どうしのつながりを意識して内容を理解し、ようやくすることができるように援助する。

(2) 本時の指導について

【単元指導計画の工夫】

本教材は、長期にわたるウナギの産卵場所を探る調査報告文である。明らかになる事実とそれに対する考察、研究者の生き生きとした姿勢など読み手の多様な興味に込めている。

そのために、写真、図表、地図などと文章を対応させながら内容を段落どうしのつながりに気をつけて正確に読んでいく。そして、読み手が興味をもったところを明確にして、要約し紹介文を書く。要約については今回が初発であることから丁寧に指導していく。

【指導方法・指導形態の工夫】

ノートを使い自分なりに表を作ったりキーワードを抜き出したりしてまとめていく。また、ヒント入りのプリントも準備し、誰もが学習活動に主体的に参加できるようにする。

そのノートをもとに、自分の考えをもてるように支援し、3人によるグループ交流を行う。司会者を中心にして双方向に対話をしながら互いの考えを交流して学びを深める。そして、全体交流のあとにもう一度まとめを話すことで、全員が正確に内容を理解することができることを考えた。

【学習環境の工夫】

本文を掲示することで、事実と考察の文末表現の違いを確認する。また、写真を並べて比較することで、視覚的に分かりやすくなると考えた。

ノートを大型画面で写すことで、内容を共通にすることができるようにした。

過程	過程の目標	主な学習活動	指導・援助																									
つかむ	○本時の学習課題をつかむことができる。	1 本時の学習課題をつかむ 「なか」「おわり」第8～13段落の内容を読み取ろう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの学習の足跡を掲示し、内容を振り返ることができるようにする。</li> <li>グループ交流の体形から始める。</li> </ul>																									
ふかめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真と文章を対応しながら、各段落の内容を読み取り、グループで発表することができる。</li> <li>○読み取った内容を全体で確認し、読み手としての自分の感想を入れることができる。</li> </ul>	<p>2 「なか」の内容をグループ交流で確かめる。（8段落～12段落）事実と考察 接続詞 図表 年 位置 文末表現などの読み取る観点を具体的に確認する。</p> <p>3 全体で内容を交流し、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調査した年・場所・体長・考察を分類してまとめる。</li> <li>レプトセファルスの特徴</li> <li>文末表現に着目し、事実と考えを分けていく。</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>5段落</td> <td>1967</td> <td>台湾近くの海</td> <td>54ミリ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6段落</td> <td>1973</td> <td>南へ東へ</td> <td>40ミリ 30ミリ 20ミリ 10ミリ</td> <td>1000ひき 生後20日</td> </tr> <tr> <td>7段落 前時の続き</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10段落</td> <td>2005</td> <td>海山付近</td> <td>5ミリ</td> <td>生後2日</td> </tr> <tr> <td>12段落</td> <td>2009</td> <td></td> <td>1,6ミリ</td> <td>卵</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>親ウナギの卵を産む場所は「海山の近く」「新月のこと」であると予想に基づいて調査した。（図4、5）</li> <li>「新月のころ」「フロントと海山の連なりが交わる地点」で卵を見つけた。（図6 図7）</li> <li>36年間調査することで、苦勞を感じることもできた</li> </ul> <p>4 「終わり」を全体で音読して、最後の一文が一段落の最初の文につながることに気付く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調査がまだ続いていることが分かり、これからどうなるのだろうかとかわくわくする。</li> <li>「しかし、」の接続詞で、話がまだ終わらないことがわかった。</li> </ul>	5段落	1967	台湾近くの海	54ミリ		6段落	1973	南へ東へ	40ミリ 30ミリ 20ミリ 10ミリ	1000ひき 生後20日	7段落 前時の続き					10段落	2005	海山付近	5ミリ	生後2日	12段落	2009		1,6ミリ	卵	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界地図を掲示する。</li> <li>司会を担当する児童が、質問も交えながら読みを深められるようにするために、グループ交流の仕方を掲示しておく。</li> <li>8～13段落の内容は前時に読み取り、自主勉強で読み込んでおく。</li> <li>グループで話し合うことで、理解の確認をする。分からないところは聞いて理解する。また、意見がまとまらなかったら、全体交流で質問をする。</li> <li>「フロントと海山の連なりが交わる地点」「新月のころ」というキーワードを強調し、どの図と文章が対応しているのかを確認しながら読む。</li> <li>事実と考察を色分けしてまとめる。</li> <li>読み手としての自分の感想を入れながら、発言する児童を認める。</li> <li>地図や図を使って説明する児童を認める。</li> <li>文章の組み立てを確認する。</li> </ul>
5段落	1967	台湾近くの海	54ミリ																									
6段落	1973	南へ東へ	40ミリ 30ミリ 20ミリ 10ミリ	1000ひき 生後20日																								
7段落 前時の続き																												
10段落	2005	海山付近	5ミリ	生後2日																								
12段落	2009		1,6ミリ	卵																								
まとめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の読み取りが、キーワードを使って言葉で説明できる。</li> <li>○初発の感想と比べながら、興味をもったところを確認することができる。</li> </ul>	<p>6 事実をグループ交流で交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>キーワードを使い、ノートを見ながら短くしながら自分の言葉で説明する。</li> </ul> <p>塚本さんたちは、ウナギの卵を、「新月のころ」に「フロントと海山の連なりが交わる地点」で発見した。調査して36年かかった。</p> <p>7 興味をもってところが、第2時と変わったら書き込む。同じの子は付け足して書く。</p> <p>レプトセファルスの大きさに興味があったけれど、調査によってどんどんなぞが捨てていくところがおもしろくなりました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要約するために、ノート全体を見て話す。次に、全体要約をして、文章に表す。</li> <li>※児童が大型テレビにノートを写しながら要約した文を話す。</li> </ul> <p style="text-align: center;">評価規準</p> <p>図と文章を対応させながら読み、第8～第13段落の段落相互の関係をつかんで、内容を理解し、興味をもったところを確認することができる。（読む）</p>																									

## 5 国語科単元指導計画

### (1) 単元の見どころ

◎事実と考察の関係を押さえて読み、自分が興味をもったところを中心に、文章を要約して紹介することができる。〈C—(1)—ウ〉

目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること。

### 改正のポイント

- 文章全体の内容を正確に把握した上で、元に文章の構成や表現をそのまま生かしたり自分の言葉を用いたりして、文章の内容を短くまとめること。
- 要約する目的を意識して、内容の中心となる語や文を選んで、要約の分量などを考えて要約すること。

### (2) 単元を貫く言語活動

・興味をもったところを中心に内容を要約して紹介する。

### (3) 単元指導計画 : 全8時間

時数	目標	主な学習活動	評価規準
一次1	本文を読み、要約して紹介文を書く活動に意欲をもち、学習の見通しをもつことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の目当てを確認する。</li> <li>範読を聞き、文章の話題と段落の数を確認する。</li> <li>単元の出口の紹介文について知らせる。</li> <li>初発の感想を書く。</li> <li>学習計画を作成し、単元を貫く課題をもつ。 興味をもったところを、要約して紹介文を書こう</li> </ul>	興味をもったところを中心に要約して紹介文をかくという活動を理解し、学習に意欲をもっている。(関)
二次2	本文を読んだ感想を話し合い、一人一人の感じ方が違いに気付くことができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">感想を話し合い、自分が興味を持ったところを明らかにしよう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>本文を読み、感想を発表する。</li> <li>感想を交流し、共通することをまとめる。</li> <li>自分の興味をもったことのキーワードを見付ける。 ウナギの一生 長い年月がかかる レプトセファルス したいになぞがとけていくところ 筆者のかきぶり</li> </ul>	本文を読んだ感想を発表し合い、興味や感想の中心がそれぞれ違っていることに気付いている。(読ア)
3	段落相互の関係に気をつけて読み、文章の構成や内容を捉えることができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">文の組み立てや内容をたしかめよう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の構成を考えはじめ・なか・終わりに分ける。</li> <li>はじめは全体で内容を読み取る。 課題は「ウナギはどこで卵を産むのか」</li> <li>中が二つに分けられることを確認する。</li> <li>中の内容を一人読みする。</li> </ul>	段落相互の関係に気をつけて読み「はじめ」「なか」「おわり」の構成を捉えて、内容を正確に捉えている。(読ア)
4	段落相互の関係に気をつけて読み、文章の内容を捉えることができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">「はじめ」「なか」第1～7段落の内容を読み取る</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>「はじめ」で課題をみつける。</li> <li>中の内容をグループ交流してから全体交流をする。</li> <li>数字を使うと、具体的に分かりやすい。</li> <li>図と文章を対応して読み取る。場所と年と読み取る レプトセファルスをおいかわけてたまごを産む場所を探す調査を始めた。</li> </ul>	図と文章を対応させながら読み、第1～第7段落の段落相互の関係をつかんで、内容を理解することができる。(読ウ)

5 本 時	段落相互の關係に氣をつけて読み、文章の内容を捉えることができる。	<div data-bbox="344 108 826 164" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「なか」「おわり」第8～13段落の内容を読み取ろう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事実と考への叙述に氣を付けながら読み取る図や資料と対応しながら書いてある。具体的な数字を出すことで分かりやすくなる。</li> <li>・「終わり」の最後の文が1段落の1行目につながっていることに氣付く。</li> </ul> <div data-bbox="344 331 826 422" style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">塚本さんたちは、ウナギの卵を、「新月のころ」に「フロントと改ざんの連なりが交わる地点」で発見した。調査して36年かかった。</div>	図と文章を対応させながら読み、第8～第13段落の段落相互の關係をつかんで、内容を理解し、興味をもったところを確認することができる。(読ウ)
6	興味の中心の違いによって、大事な事が変わることを理解し、自分が興味をもったことに沿って、大事なことを書き出すことができる。	<div data-bbox="344 459 826 515" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">興味の中心にそって、大事なことを書き出しながら文章を書こう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の手順を確認する。</li> <li>・付箋を使って大事なことを書き出し、自分が興味をもったことを個人でよむ。</li> <li>・かいたものを友達と見せ合い、意見や感想を伝える</li> </ul>	興味の中心に沿って大事な語や文を捉えて文章を読んでいる。(読ウ)
三 次 7	これまでに書き出した言葉や事柄から、必要な情報を選び出し、興味をもったことに沿って文章全体を要約することができる。	<div data-bbox="344 721 826 793" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">要約しながら、「ウナギのなぞを追って」の紹介文を書こう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紹介文の構成を理解する。</li> <li>・紹介の工夫を見付ける。</li> <li>・紹介文を書いて、興味の中心にそって書かれているかを確認する。</li> </ul>	これまでに書き出した言葉や事柄から、必要な情報を選び出し、興味をもったことに沿って要約しながら紹介文を書いている。(読ウ)
8	書いたものを読み合い、それぞれが興味をもって取り上げた内容や表現、その理由などの違いに氣付くことができる。	<div data-bbox="344 976 826 1008" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">紹介文を読み合い、感想を伝えあおう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紹介文を読み合う観点を確認する。「中心」が伝わってくるか。自分と似ているところ、違うところ紹介のしかたの工夫</li> <li>・読んだ感想を伝え合おう</li> </ul>	書いたものを読み合い、それぞれが、興味をもって取り上げた内容や表現、その理由などの違いに氣付いている。(読ウ)
9	観察・実験・調査の記録や報告をまとめるときに使う表現を使って、文をかくことができる。	<div data-bbox="344 1200 826 1256" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「言葉」の学習をしよう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな表現を使って、文を書いてみよう。</li> <li>・単元の学習を振り返り、まとめる。</li> </ul> <div data-bbox="344 1353 826 1425" style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">どの教科でも、このような表現を使って要約してみよう。</div>	観察・実験・調査の記録や報告をまとめるときに使う文末表現を理解している。(読ウ)